

秋の最後の愉しみ。秋月の旅。

12月の初め、福岡から**3**人の友人（日本人**2**人、中国人**1**人）が遊びに来てくれました。みんなきれいな着物とそれに合う小物を身に付けていました。彼らは同僚で、同じ家に住んでいます。小物は手作りが好きな**1**人が作ったものでした。

少し歩いてから、本格的な装飾と陶芸や絵画の工房があることで有名なカフェに入りました。このカフェには、いたるところにアートがあります。絵画や木の屋根など、色の選択からちょっとした小物まで。空間全体が温かみのある穏やかな雰囲気醸し出していました。秋の華やかな色彩を堪能できる日本庭園を臨む、とても居心地の良いリビングルームです。



私達は名物のセット、コーヒーか紅茶とチーズケーキを注文しました。

英語を話せる店主とも話をしました！ コロナ前は外国人のお客さんが多く、地元の友人と一緒に来る人もいたそうです。

お茶の後は、秋の風景を探しに行きました。小さな路地からメインストリートの杉の馬場まで、素敵な写真が撮れました。

友人たちはこの時期に秋月を訪れるのは初めてで、12月初旬に紅葉を堪能できるなんて！ と大喜びでした。春になったら、桜で彩られた秋月を再発見しに来てね、と伝えました。

